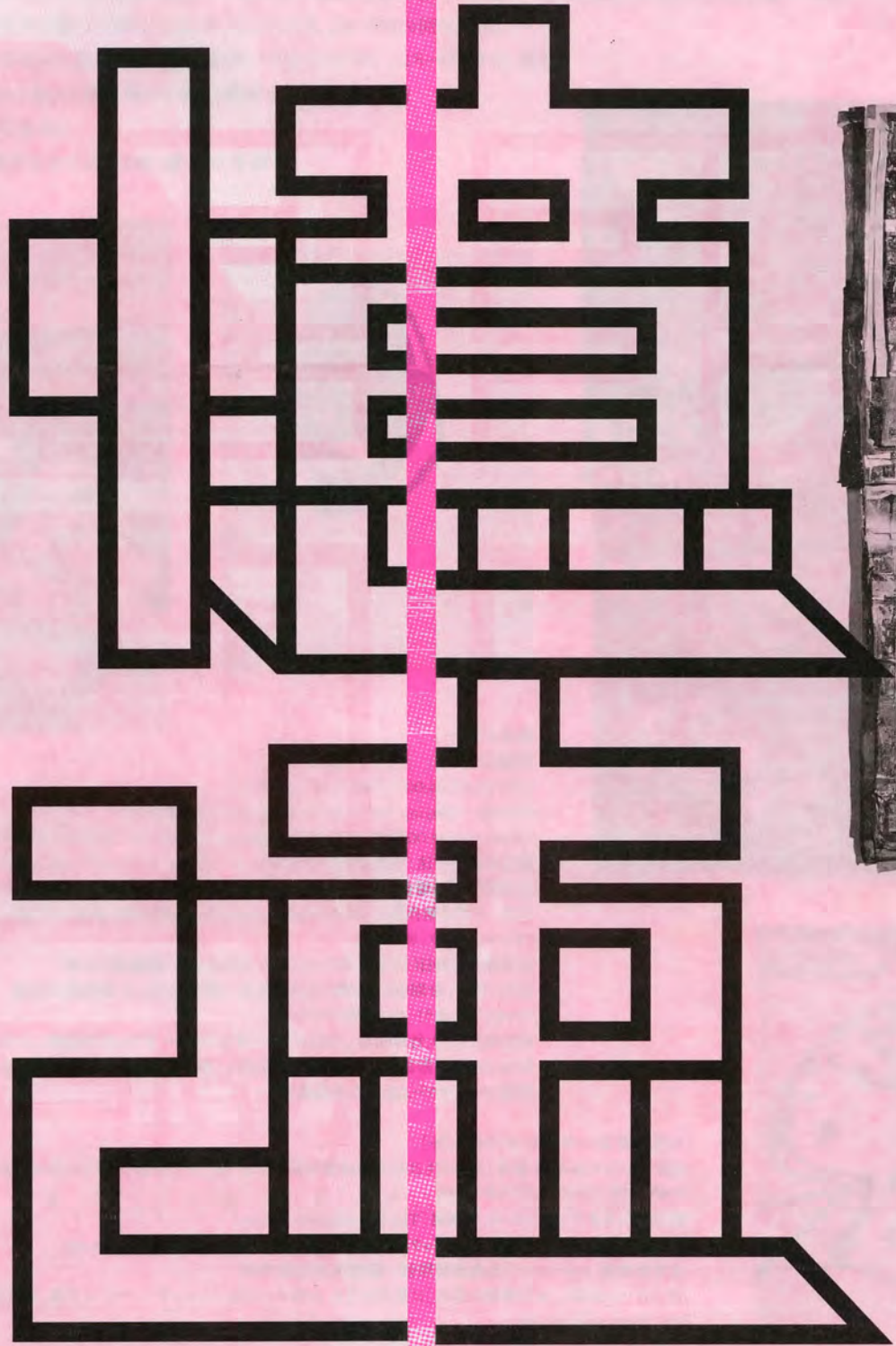


# 大竹伸朗展



5



高松市美術館 開館25周年記念

大竹伸朗展「憶速」

2013年7月17日[水]–9月1日[日] | 高松市美術館

会期中無休

開館時間：9:30-19:00/但し日曜日および8月10日[土]は17:00閉館/入室はいずれも閉館30分前まで

入場料：一般1000円[800円]/大学生500円[400円]/高校生以下無料

•[ ]内は前売及び20名以上の団体料金。•「瀬戸内国際芸術祭2013」会期中、パスポートをお持ちの方も[ ]内の料金でご覧いただけます。

•前売りは美術館1階受付、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店および南本店にて7月16日[土]まで販売。

•身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料。•8月3日[土]は美術館の日のため無料。

Shinro Ohtake: OKUSOKU – Velocity of Memory

Hours: 9:30-19:00 (Every Sunday and Aug.10 9:30-17:00 / Admission until 30 minutes before closing time)

Admission: Adults 1,000yen / Students (college, university) 500yen / Children (0 year to highschool) free

Organized by Takamatsu City Museum of Art | Cooperation by Take Ninagawa

主催：高松市美術館

後援：朝日新聞高松総局/OHK岡山放送/産経新聞高松支局/山陽新聞社/

RSK山陽放送/四国新聞社/KSB瀬戸内海放送/TSCテレビせとうち/RNC西日本放送/

毎日新聞高松支局/読売新聞高松総局

協力：Take Ninagawa

—

高松市美術館/Takamatsu City Museum of Art | 〒760-0027香川県高松市紺屋町10-4

10-4 Konya-machi, Takamatsu-shi, Kagawa 760-0027 JAPAN

Tel.087-823-1711 | Fax.087-851-7250

高松市美術館ではこのたび、「大竹伸朗展 憶速」を開催いたします。

大竹伸朗(1955-)は、1980年代初頭から美術家として疾走を続け、当館のオープンと同じ1988年には宇和島市に拠点を移し、  
 絵画、立体、印刷物、音といった様々な手法で、膨大かつ多彩な表現を生み出してきました。  
 近年では、2012年「ドクメンタ13」(ドイツ)、2013年「第55回ヴェネチア・ビエンナーレ」(イタリア)に出品するなど、ますますめざましい活躍を見せています。

本展は、「記憶」「速度」と創作の関係性を大きな軸にした回顧展です。

作品の時間軸をほどき、《遠景の記憶》《残像—内的露光》《アフリカ—反響する記憶》《日本景—内と外に見る景》  
 《貼—既にそこにあるものと記憶の層》《手製本—身体と本》《スケッチブック—日常の風景》という7つのセクションに編み直すことによって、

これまで別のシリーズと思われてきた作品たちの新しい繋がりや共振する姿をお見せします。  
 「憶速」をキーワードに、メディアやモチーフを異にする大竹作品たちが会場内で新しい像を結ぶでしょう。

油彩・水彩・写真・映像・立体など総点数534点(うち新作・近作を含む未発表作品73点)、

これまでの特徴的な作品シリーズに加え、  
 「手製本」の全貌、初公開となる全96冊の「スケッチブック」も展示します。



関連イベント

— [開展示]

7月17日[水] | 14:00 - | 1階エントランスホール

— [坂本龍一 Playing the Piano: Tribute to Shinro Ohtake]

8月10日[土] | 18:00開場・18:30開演 | 1階エントランスホール | 前売券5,000円[全席指定席・210席・当日券なし]

前売券購入方法: 往復はがきで6月15日[土] - 7月15日[月・祝][必着]の間にお申し込みください。

応募者多数の場合は抽選となります。詳細はホームページ、コンサートチラシ等にてご確認ください。

内容: 大竹伸朗作品からのインスピレーションによる即興演奏、坂本・大竹両氏によるトークなど予定。

— [ギャラリートーク | 展示解説]

学芸員: 7月20日[土]・8月17日[土] | 14:00 | 2階展示室 | 観覧券が必要

ボランティア: 会期中の毎日曜 | 11:00・14:00 | 2階展示室にて | 観覧券が必要

— [アートであそぼう! | 子ども鑑賞プログラム]

8月24日[土]「大竹伸朗展」、9月28日[土]「グランマ・モーゼスと近代絵画」、11月2日[土]「アニアル展」

9:30-11:00 | 3階講座室 | 小学3-6年生15人 | 無料 | 1回のみ参加も可 | 7月3日[水]より電話予約

内容: クイズやゲームまじえた作品鑑賞。

[大竹伸朗 2013年夏 4つのプロジェクト]

当館での「大竹伸朗展 憶速」以外にも2013年夏は香川県内をはじめ、大竹伸朗のプロジェクトが目白押しです。  
 それぞれ会期が異なりますのでご注意ください。

— 第55回ヴェネチア・ビエンナーレ 企画展「The Encyclopedic Palace」

6月1日-11月24日 | 大竹のスクラップブック全66冊を一挙公開。 | <http://www.labiennale.org>

— 「大竹伸朗展 ニューニュー」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館[香川]

7月13日-11月4日 | 「大竹伸朗の現在」に焦点を当て、大型インスタレーションやペインティング等、新作を中心に構成。

<http://www.mimoca.org>

— 「女根/めこん」女木島[香川]

瀬戸内国際芸術祭2013 | 夏会期: 7月20日-9月1日 / 秋会期: 10月5日-11月4日 |

休校中の女木小学校の中庭における植物やコラージュによるインスタレーション。

<http://setouchi-artfest.jp/artwork/a036>

1: Latitude of the Memory of Color/Galaxy/2009 | 2: マズ 10/1997

3: マスク・オン・キャンバス IV/1992 | 4: 憶色 11/2011 | 5: 網膜 #27(活火山)/1990-91

中面: スケッチブック/1977-2013 | 2・3・4・中面: photo by Kazuo Fukunaga

©Shinro Ohtake / Courtesy Take Ninagawa

[その他のお知らせ]

美術館の日[展覧会観覧料無料]——8月3日[土] | ワークショップやミニコンサートなど予定。

第2期常設展——6月8日[土]-8月18日[日] | 現代美術[絵画]と讃岐漆芸

第3期常設展——8月24日[土]-10月20日[日] | 現代美術[版画]と讃岐漆芸

次回特別展——9月7日[土]-10月14日[月・祝] | 「グランマ・モーゼスと近代絵画—損保ジャパン東郷青児美術館コレクションより」



Takamatsu City Museum of Art  
 高松市美術館

[交通のご案内]

JR 四国: JR 高松駅から南へ徒歩15分  
 ことん: 瓦町駅・片原町駅から徒歩10分  
 バス路線: 紺屋町バス停から徒歩3分  
 駐車場: 美術館地下に公営駐車場  
 [有料/乗用車144台収容]